

夜間・休日の受診に備えて準備すること



お子さまが、急に高熱を出したり、症状が変化して、ひやひやしたことはありませんか？

夜間・休日では、かかりつけの医師や薬剤師が対応できるとは限らないため、いざというときに慌てないように、以下を準備することをおすすめします。

● 夜間・休日に受診できる病院（医院）の電話番号と場所を確認する



携帯電話に電話番号を登録するとかけ間違いがなくなります。

● 夜間・休日に相談できるかかりつけ薬局の電話番号を確認する

● 薬を保管する場合は、おくすりの説明書と一緒に保管する。

薬だけを保管しても、その薬の名前で、どのような効果があるか、どのような注意事項があるのかわからないと、使うことができません。また、薬にも使用期限があります。これらを確認できるよう、薬は「おくすりの説明書」と一緒に保管しましょう。使うときに困ったことがあったら薬剤師に相談しましょう。



● 夜間・休日に症状が変わったときの対応方法をあらかじめ医師や薬剤師に確認する

症状が変わったときの対応方法がわからない、あるいは不安があるなどのときは、あらかじめ医師や薬剤師に相談しておくといでしょう。どのように対応すればよいのかを知っておけば慌てずに対処することができます。



● おくすり手帳やお薬の説明書を持参して受診する。

おくすり手帳を利用すれば、今まで使用してきた薬や、今使用している薬を受診時に正確に伝えることができます。

